



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.
1960

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 中村 哲朗
幹事 森信 秀樹

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー http://www.hwrc.jp/



「ロータリー財団月間」

2009年11月19日 第1936回例会

◆会長時間◆

中村(哲)会長



去る11月15日(日)に第16回国際親善宮島ウォーキングが開催され、留学生11名、ボランティアガイドの方々3名、ロータリアンとその家族等、全部で60名程度のご参加を頂きました。三つのコースが設定され、それぞれの体力に合わせて散策いたしました。私は勿論、上り下りの少ないコースを選択いたしましたが、本日お見え頂いている青少年交換学生のティラーさんや事務局の楠原さんは、弥山登山に挑み無事下山して来られました。詳細につきましては、後ほど国際交流副委員長の上野さんから報告があると思います。

さて昨年の岡野会長年度から引き継いだ事項ですが、広島西RCの定款細則の変更を協議しております。普段目にしない定款細則ですが、現在の定款細則はクラブの実態に合っておらず、これは誠に奇妙な事態であり、変更すべきであると考えております。後ほど森信幹事から説明があります。

悲しいお知らせがありました。広島東南RC・日野健三会員が、11月18日にご逝去されました。故人のご冥福を祈り黙祷を捧げます。

●会務報告

森信幹事

※BOXに12月17日開催の今年度年次総会の案内を入れておりますので、ご出席をよろしくお願いします。議案の中にクラブ細則変更を入れております。

※「クラブ細則」の変更案をお配りしています。現時点での最新版2007年手続き要覧記載のクラブ推奨細則を基に、広島西RCの事情に応じたものとしています。前年度、本年度の幹事副幹事で原案を作成し諒訪PGなどの助言を受け理事会、クラブ協議会等で協議してまいりました。おもなポイントは副幹事の組織上の位置づけの明確化、各委員会の目的、役割など実情と整合性を取ったものとしています。次年度の本格スタートとなります年次総会での承認に向け、12月理事会で審議予定ですので、お気づきの点などありましたら次週26日までに幹事までお申し出ください。なおこの資料は総会当日ご持参ください。

また、理事会で変更等が生じましたら改めてご連絡いたします。

※慶弔規定に基づき入院中の香川会員に会長と私が11月12日にお見舞いに参りました。近日退院され通院でリハビリに取組まれるご予定です。

●委員会報告

出席報告 村上副委員長

本 日 (11月19日・木曜日)

会員数 85名	出席者 67名
欠席者 18名	ご来客 8名
ご来賓 1名	ゲスト 1名
計 77名	

前々回(11月5日・木曜日)

出席率 98.82%

* 親睦活動委員会 川西委員長

夜間例会並びに夫人同伴懇親会のご案内

* 国際交流委員会 上野副委員長

去る11月15日日曜日、世界遺産の歴史と文化、そして自然の残る宮島で心身の健康を楽しむ、第16回 I F W F R 国際親善宮島ウォーキングを開催しました。

今回は留学生11名をはじめ、会員・家族、また西南クラブから総勢56名の参加をいただきました。

8時30分という朝早い集合でしたが、午前は、世界遺産宮島にて弥山を登山するコース、包が浦から大聖院を歩くコース、そして、ふだんあまり通らない隠れた宮島を発見する歴史探訪コースの3つに分かれ、爽やかな汗を流しました。

午後からは、国民宿舎みやじま杜の宿にて親善パーティーを催し、国際交流の輪を広げる楽しいひとときを過ごしました。

ご協力いただきました弥山クラブのみなさま、英語観光ボランティアで参加いただいた3名の方々に感謝申し上げ、委員会報告とさせていただきます。

To all my good friends and participants in the 16th Miyajima International Good Will Walk,

You are embarking upon a fitness activity with two goals.

First, personal, to achieve aerobic exercise that will improve your body and health. The second, even more important, to participate in an activity together with others from different countries, religions and backgrounds to promote Good Will and international peace. This is the goal of our organization, Rotary International.

My best wishes to all of you.

Past District Governor Harold Friend, M.D.
International Chair, International
Fellowship of Wellness and Fitness Rotarians
Boca Raton, Florida, US

(日本語訳)

第16回宮島国際親善ウォークに参加の友人の皆様へ

皆さんはこの活動で二つのゴールをめざしています。

第1は、宮島の中を歩いていたり弥山に登ったりして有酸素運動を行ない、健腹を充満することです。

第2は、この方が重要なことなのですが、国籍、宗教などバックグラウンドの異なる人々が一緒に運動に参加して、お互いの風習と国際平和を促進することです。

皆様のご多忙をお許り致します。

バスト・ガバナー：ハロルド・フレンド

I F W F R が認めたロータリーの親善グループの一つ、身体を動かして健腹を楽しもうという I F W F R の国際委員長

(I F W F R には毎々弥山クラブメンバーが全員入会しています。)

本国 フロリダ州 ボカラトン市から



* ライラ研修会 柴田委員長

去る11月7日（土）8日（日）の2日間、福山の地にて、国際ロータリー第2710地区のライラ（ロータリー青少年指導者養成プログラム）が、福山RCのホストで開催されました。広島西RCからは竹本会員と瀬尾会員の社員さんが参加されました。私も2日間参加させて頂きましたが、ただ話を聞くだけではなく、グループごとに話し合いや実践を通じて行う内容の濃いプログラムでした。8日は早朝より福山城周辺の清掃作業から始まりお昼まで同じく実践を伴う養成講座でした。来年度は、是非とも皆さんのがんばりを参考にさせて見られては如何でしょうか？

● 同好会報告

✿ 紫友会 荒川世話人

11月14日（土）、芸南カントリークラブにて西南RC・廿日市RC・西RC合同懇親ゴルフ大会が行われました。成績は以下の通りです。

団体優勝 西ロータリークラブ

個人戦（ダブルペリアハンディ方式）

優 勝	金本君	トータル	ネット	アウト	イン
	84	72.12	41	43	



準優勝 松岡君 77 72.68

第3位 上田君 74 72.92

B. B. 田戸君

ベストグロス 上田君

11月例会を同時に行いました。成績は以下の通りです。

優 勝	柴田君	トータル	ネット	アウト	イン
	90	69.3	46	44	

準優勝 木本君 84 71.4

第3位 松岡君 77 71.6

シニア優勝 謙訪（昭登）君

ベストグロス 上田君 74

B. B. 浜井君

次回例会は12月12日（土）、広島ゴルフクラブ鈴峯

コースで行います。その後、18時よりうを久にて忘年会を予定しています。

✿ バイオレット 柴田世話人

去る11月7日（土）志和町の東友グランドにて、恒例の甲子園予選大会が開催されました。当日は若手の原、中丸、柴田が都合悪く欠場となり、急きよ、諫訪昭浩さんに助っ人で参加して頂きました。広島西RCバイオレットは1回戦、空港RCと対戦しましたが、先発瀬尾さんの立ち上がりを上手く攻め込まれ、こちらが追いかける展開となりました。バイオレットも加点をするものの、肝心なところでエラーがあり、なかなか歯がゆい試合運びとなりました。最後は1点差までに追い上げましたが、惜しくも時間切れで1回戦敗退という結果に終わりました。次回は来年3月のガバナー杯の健闘を誓うのでありました～。

■ ご入会記念月おめでとうございます。

(5名)

浜井君（S58年） 上野君（H5年）

古屋君（H5年） 梅田君（H7年）

金本君（H7年）

✿ 創業月おめでとうございます。

(6名)

堀江君 株クリエイト建築設計

金本君 金本公認会計士事務所

三浦君 株ミウラ

園尾君 戸田工業株

高橋君 株広島銀行

梶本君 梶本産業株/梶ウイングかじもと

● スマイルボックス SAA 松岡委員

☺ 中田君 自主申告

本日はボジョレーヌーボーの解禁日です。

時差で本場フランスより最も早く飲めるのが日本です。

ポリフェノールが多く含まれ動脈硬化やアルツハイマーの予防効果もあり、秋の夜長に楽しんでみてはいかがでしょうか。

☺ 三浦君

広島経済レポート11月12日号によりますと、情報処理サービスの株ミウラは、耐熱性や強度に

優れ、焼却炉などに装着すると省エネにつながる繊維織物「スルシプラン」を発売した。
軽量で柔軟性があり、強度や弾性が高い。
現在10社でテスト使用中。全国の火力発電所や大手炉メーカー、金属加工、自動車関連など営業する。

10月21日～23日、滋賀県のびわ湖環境ビジネス・メッセ、11月5日の山口のエコ・ビジネスマッチングフェアに出展。

益々のご発展を祈念します。

☺ 紫友会

11月14日(土)、芸南カントリークラブにて西南RC・廿日市RC・西RC合同懇親ゴルフ大会を行われました。成績は以下の通りです。

団体優勝 西ロータリークラブ

紫友会世話人代表 藤田君

個人戦(ダブルペリアハンディ方式)

優 勝 金本君(トリプル)

準優勝 松岡君(ダブル)

第3位 上田君

B.B. 田戸君

ベストグロス 上田君

11月例会を同時に行いました。成績は以下の通りです。

優 勝 柴田君(ダブル)

準優勝 木本君

第3位 松岡君

シニア優勝 謙訪(昭登)君

ベストグロス 上田君

☺ B.B. 浜井君

バイオレッツの皆様

土井君、古本君、金本君、中村(哲)君、中岡君、岡田君、瀬尾君、坂田君、謙訪(昭浩)君、笠君
先日11月7日(土)、甲子園野球大会が行なわれました。空港ロータリーと接戦の末、1回戦敗退となりましたが、これを機に更なる精進をお重ね下さい。

皆さん、ご出宝お願いします。

● 職業奉仕クラブフォーラム

2009-10年度

職業奉仕クラブフォーラム検討結果報告

フォーラム日時：2009年(平成21年)10月29日

13:00-14:00

フォーラムテーマ：「職業宣言」の意識度合い、実践度合いを考える

委員長結論：たとえ当たり前のことでも積極的に「意識」することが必要

① 職業は奉仕の一つの機会なりと心に銘せよ。

(1) 討議要約

「当たり前」という意識があり意識度は低かった。

- ・社員を雇用し税金を納める事自体が奉仕であり特に意識していない。
- ・仕事柄、世のため人のためという土壤があるので自然と実践する。
- ・金儲けは奉仕の手段である。

(2) 委員長見解1

この条項は「職業奉仕」がロータリーの最大の特徴であることを自覚し、そしてそれを正しく理解し、事あれば実践しようという気持ちを持ち続けるということを要請している。これは「当たり前」のことではあるが、当たり前のことが当たり前に実践されないところに昨今のロータリアンによる食品偽装などの問題の原因がある。「当たり前」や「自然」に実践できるのがベストではあるが、そうはいかない現状がある以上、是非、当たり前の職業奉仕の実践の機会を常に探している状態を保つための工夫をし、積極的な「意識」をもって日常業務に取り組んで「実践」していただければと思う。

② 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳的基準に対し、名実ともに忠実であれ。

(1) 討議要約

意識度、実践度ともに高かった。

- ・自分の生き方に対しての外部の評価は自然と気になるものだから、職業に限らず意識している。
- ・一人の違反者により同業他社にも迷惑がかかる。

- ・事業を行う上で当然のことだ。

(2) 委員長見解 2

この条項は違反した場合に被る損失（犯罪、信用失墜）が大きいため自然と意識実践されていると思われる。人の目、他人へ及ぼす迷惑という要因は、職業を正しく行う上で大きなモティベーションとなっている。これは⑦の広告に関する条項についてもいえる。

③ 職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的基準を推進すべく全力を尽くせ。

(1) 討議要約

意識度、実践度ともに高かった。

- ・専門技術においてスタンダードな水準に遅れをとらないようにしている。
- ・経営理念を常に意識している。
- ・談合排除、コンプライアンスを強く意識している。
- ・職業倫理を常に意識している。
- ・業界のレベルを保ち、誇りが持てる仕事を常に意識してきた。

④ 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他の専門職務上関係をもつすべての人々に対し、ひとしく公正なるべし。

(1) 討議要約

③同様に、意識度、実践度ともに高かった。

- ・常に誰に対しても等しく公平になるべく努力を続けている。
- ・相手によっては等しくできない。

(2) 委員長見解 3

③および④に関して討議したグループからは、「経済状況が厳しい昨今は利己利他のバランスをとるのが難しい場面も多くあるが、これらを真摯に実践することが必ず良い結果に繋がるという強い信念を持つことが大切と考える」というご意見があった。これはすばらしいご意見だと思う。職業宣言の各条項に関して、当たり前に、自然に、

ではなく、「これらの実践は必ず良い結果に繋がるから実践するのだ」という、積極的な意識を持つことは大切なことだと考える。因みに、ここで言う「良い結果」とは、具体的には「利己と利他の共存」、すなわち、自らの事業の繁栄と、結果として地域社会の繁栄をも成し遂げるという、ロータリーの職業奉仕の理想とする結果のことを意味している。

⑤ 社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名誉と敬意を表すべき事をしれ。

(1) 討議要約

意識度、実践度ともに高かった。

- ・当たり前のことだから意識はしない。（「当然のことなので意識している」という意見もあった。）
- ・職業に貴賤なしということなので意識すること自体おかしい。

(2) 委員長見解 4

他の条項にもみられるが、当たり前だから意識していないという意見があった。繰り返しになるが、積極的に意識するということが望まれると考える。また、一方で、当たり前だから意識している、という意見が出ているが、これは、たとえ当たり前のことであっても積極的に意識しているということなので、望ましい状態だと考える。当たり前のことだから意識せずとも実践できると考えるのは、ロータリアンの不祥事の例で示したとおり誤りであろう。ロータリークラブは、会員が正しく職業を行いその結果として自らの繁栄と地域社会の発展をもたらすために、職業奉仕という枠組みなり哲学を提供している。これを実践したならば、ロータリアンはロータリアンでない人と比べて格段に当たり前のことを当たり前にに行なうことができなければならない。そうでない事例があるのは、やはり積極的に意識するということの欠如が出発点になっているようだ。

⑥ 自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き、他人からの、格別の要請にも応え、地域社会の生活の質を高めよ。

(1) 討議要約

意識度は中程度だったが、実践度は高かつた。

- ・依頼がなければ意識することはない。
- ・条項自体が難しい。
- ・地域の要望に応えられるように常に意識することが望ましい。
- ・学生等の美術品展示に無料でスペースを提供している。
- ・自分の職業に関わる範囲内で無料で講演等を行っている。
- ・常に職業人として行動していれば自ずとそういう結果が得られる。

(2) 委員長見解5

具体的に地域社会に近い職業奉仕であるためなじみやすいのではないかと考えていたが、機会がある会員は実践されているようであるがニーズがなければ意識度・実践度共に低くなるようだ。ニーズのあるなしにかかわらず、その意識だけは積極的に持つていただければと考える。

⑦ 広告に際し、また自己の事業または専門職務に関して、これを世に問うに当たっては、正直専一なるべし。

(1) 討議要約

「当たり前」という意識があり意識度は低かつた。

- ・当たり前だと思っている。
- ・時代を感じる。表現が硬い。誇大広告をしないというのは当たり前。
- ・誇大広告は信用をなくすからありえない。

(2) 委員長見解6

他の条項でも出てくるが、「条項が時代に合わない」や「条項が難しい」というご意見がある。確かに、表現方法が古いと思うので改善の余地がある。また、英語を邦訳するときに直訳的になって内容が不鮮明にな

なっているのではないかと思われる箇所もある。

当たり前だが積極的な意識が必要であるということは前述の通り。

⑧ 事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めず、また与うことなかれ。

(1) 討議要約

- ・人間として大切な部分。できる範囲で。
- ・ロータリアン同士だから買え、と言われたことがある。
- ・公平な気持ちで接する。

● 第5回理事会議事録

日 時 2009年11月5日(木) 13時40分～
15時30分

場 所 ANAクラウンプラザホテル広島 4階
「松の間」

■報告事項

1. 合同幹事会報告（10月15日）
2. 11月12日テーラーさん歓迎会の件
3. 11月15日宮島ウォーキングの件
4. 親睦活動委員会活動報告

今後は各委員会事業の報告を、フォーマットを統一して「活動報告」として理事会において報告することとする。

5. 職業奉仕委員会活動報告
6. 新世代インタークト委員会活動報告

■審議事項

1. 前回議事録の承認（全員一致承認）
2. 10月末収支決算状況について（全員一致承認）
3. RI第2710地区 地区大会参加経費について（全一致承認）
4. 10月18日もみのき森林公園植樹事業 収支決算について（全員一致承認）

自家用車を使用して参加した会員の登録料を減額した。
使用するバスを予定より小型化したため予算の減額が図れた。

5. 12月24日夫婦同伴夜間例会について（全員

一致で承認)

予算の削減を図るために、吊看板は設置しないこととし、福引の賞品代を25万円とする。

6. APECジュニア会議への協賛について（全員一致承認）

合同幹事会に、当事業の担当者が来て説明を受けた。

他クラブの動向がクラブとして10万円～20万円あるいは、会員一人当たり1000円程度であることから、当クラブにおいては、会員一人当たり1200円を12月の会で徴収して、協賛金として寄付することとする。

7. 2月13日G6・7合同インターナショナルミーティングについて（全員登録）（全員一致承認）

8. ガバナー事務所支援金の処理について（全員一致で承認）

安部理事より前年度地区代表幹事の立場から、前年度地区ガバナー事務所に対する広島西RC会員による支援金に関する処理についての08-09年度広島西RC理事会の決議、ならびに前年度地区決算の状況の説明があった。

理事全員の意見交換の後、地区より還付される支援金の処理については、以下のとおりとすることを承認した。

◎会員個人が支払った金額に応じて、会員が2010年1月以降に納付する広島西ロータリークラブの年会費等に充当することとし、詳細は下記のとおりとする。

①2万円を全員登録である広島西RC 40周年記念式典の登録料に充当する
②2010年1月に徴収する年会費等に充当する

③2010年2月に徴収する月例会費等に充当する

④2010年2月末までに退会する会員は、退会時点において還付を受けるべき支援金に残がある場合は、これを広島西RCに寄付する

9. 宮島国際ウォーキング メーキャップ対象

について

本事業はIFWFRの公式行事即ちRIの公式行事であると認められるので、メーキャップ対象事業であるということを確認し、審議事項としては取り扱わないこととした。

■協議事項

1. クラブ細則改正について

各委員会の部分を特に熟読の上、次回理事会において審議することとする。

2. 14RC合同ゴルフ大会について

12月理事会において審議、承認を受けた上で12月合同幹事会に通知する予定である。

以前は主管クラブの全員登録という例もあるが、今回は考慮しない。

集まった予算の範囲で運営するという原則を崩さないようにする。

華美な表彰式、懇親会を市内のホテルで行うことを今回止める。プレー終了後、ゴルフ場の食堂に軽食・飲み物を準備し、適宜流れ解散方式とする。成績表、賞品などは後日送付することとすれば、経費面においても余裕が持てる。



天気予報の不確実性



一般社団法人日本気象予報士会
広島県支部支部長 大平眞二氏

人間を含めてすべての生物は、天気現象（気象）の変化からは逃れられない。朝起きてから寝るまで、我々は天気に影響されながら生きており、何かと天気が気になるものである。そのため、朝起きるとテレビを見るなり、新聞を見るなりしてその日の天気予報を確認する。空を見上げて自分なりの予想をたてる人もいるだろう。1日の終わりには、その日の天気予報が当たったのか外れたのか考える人もいる。

最近の天気予報は、良く当たるようになったと言われる。それでも完璧とまでは到底いえない。時として外れることも間々ある。天気予報といつても短期から長期までいくつかの予報があり、短期の予報に比べて長期の予報の方がどうしても精度が落ちる。所で、何故、天気予報は「当たった外れた」と、まるでくじか占いのような表現できるのであろうか？天気予報に携わるものとして、聊か腑に落ちない所ではある。

「当たった外れた」という表現の適否は置いておくとして、天気予報の不確実性はどこから来るのであろうか。

天気現象というものは、突き詰めれば、大気がさまざまな方向に移動する中で、水が液体から気体に変化し、さらに気体から液体や固体に変化する事によって起こる。水の変化も空気の動きも物理の法則に基づく変化である。さすれば、物理の法則に則った計算式を立て、その通りに計算すれば答えは出てくるはずである。その考えがもとで出てきたのが数値予報であり、現在の天気予報は、この数値予報によって出されている。

ところが、同じ自然現象でありながら天体の運動ほど精度良く予想ができない。今年の夏、46年ぶりに国内で皆既日食が見られるというので話題になった。天気の加減で見られた地域と見られなかった地域があったが、時間の予想は正確であった。次回、見られるのは26年後の9月2日で、

関東から北陸にかけて見られると予想されている。何故、天体の運動は、ほぼ正確に予測できるのに、大気の動きに伴う天気は正確に予想出来ないのであろうか。

その違いはどこから来るのか？ 原因は、主に2つのことが考えられる。まず1つは、対象となる物体の性質の問題。対象物の大きさや、固体か流体かの違いと、物体に影響を与える周辺の環境の違いである。今一つは、初期値といわれる、現在の対象物の状態を、如何に正確に捉えることができるかの違いである。もちろん、計算式の複雑さや確かさの違いもある。天気予報の場合、いくら厳密に観測しても初期値の不確かさからは逃れられない。

流体であるが故の動きの複雑さは捉えきれない。大気は取りも直さず流体である。流体が動くときにはさまざまな要因が絡み合う。障害物にぶつかれば当然の事ながら流れの方向が変えられる。流体の性質も温度によって変わる。性質が変われば、その振る舞いも変わる。大気中に含まれる水蒸気の存在が、より一層問題を複雑にする。

流体の振る舞いを計算によって導き出すということは、流体の中を動く物体の動向を見極めるのと同じようなものである。数値予報を例えてみれば、紙飛行機を飛ばし、その航跡と着地点を当てるようなものである。初期値が不確かということは、紙飛行機の発射地点が微妙にずれることでもある。短い時間の予想であれば、そのずれの影響は小さいが、長くなるほどその影響は大きくなる。そこで考えられたのが、アンサンブル予報といわれる手法である。発射地点を少しずつずらして幾つかの紙飛行機を飛ばし、その航跡を平均してみるようなものである。

気象台の天気予報は数値予報が基本、計算結果が外れれば予報も外れる。天気予報が紙飛行機で的を当てるようなものと考えれば、やはり、天気予報は当たった？ 外れた？ でいいのかも知れない。徐々に精度が上がっているのは確かではあるが・・・